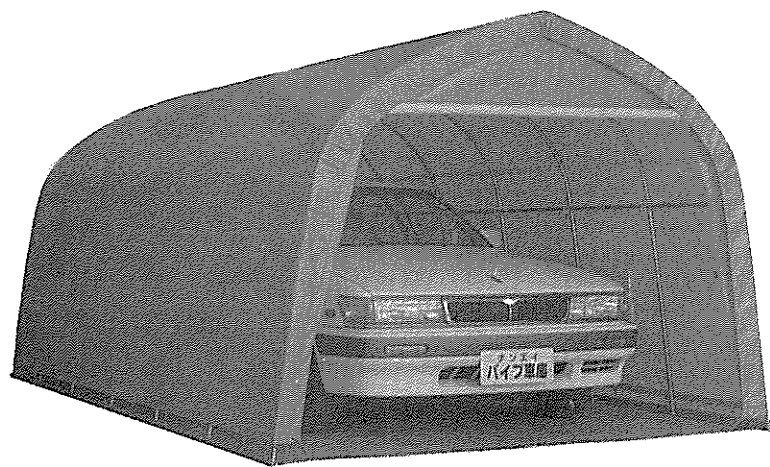


# B778Mパイプ車庫組立説明図

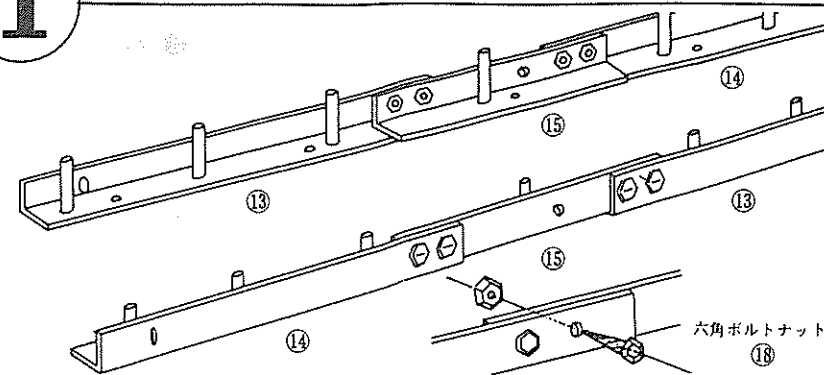
間口…約2.7m 奥行…約4.8m 高さ…約2.0m

※前後幕別売 (※改良の為仕様を予告なしに変更する事があります)

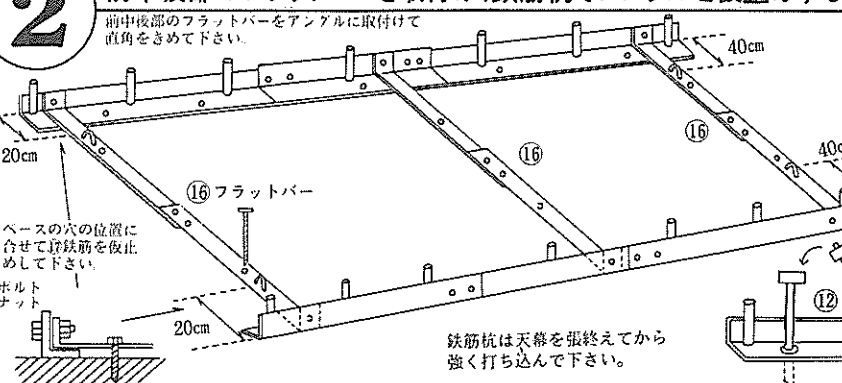
No	品名	数量	規格	形状	Bセット
<b>Aセット</b>					
①	アーチ用パイプ	14	約25×160 $\phi$	上 下	⑫ 固定用鉄筋杭 16
②	外ジョイント	7	$\phi$ 28		<b>Cセット</b>
③	ユニバーサル	2	小 大 22×28		⑬ ベース用アングル 2 約3×40×200
④	トップセッター	5	28×22		⑭ " 2 "
⑤	Tバンド	4	25×22		⑮ " 2 約3×40×114
⑥	クロスワ	10	25×22		
⑦	Rバンド	1			⑯ フラットバー 6 約3×50×148 2枚 前部 2枚 中部 2枚 後部
⑧	天幕	1			
<b>Bセット</b>					
⑨	脚用パイプ	14	25×115		⑰ 天幕取付金具 20
⑩	横通用パイプ	6	22×166 $\phi$		⑱ ボルトナット 20 $\frac{5}{8}$ ×20mm
⑪	"	3	22×160		



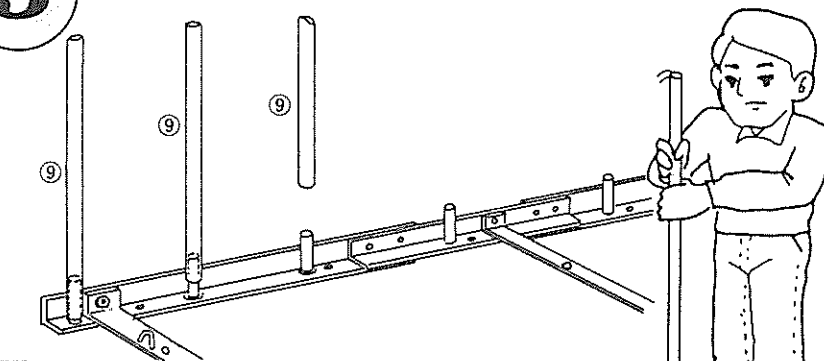
## 1 ベース用アングルの組立て



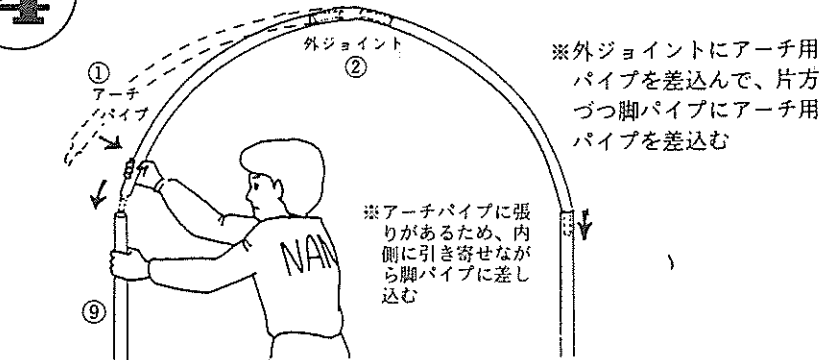
## 2 前中後部のフラットバーを取付け、鉄筋杭でアングルを仮止めする



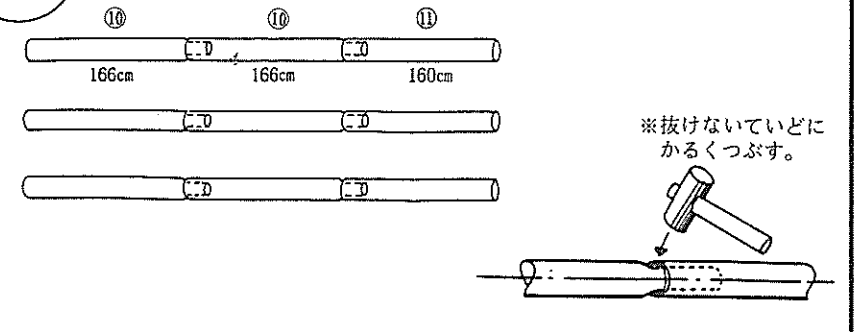
## 3 脚用直管を建てる



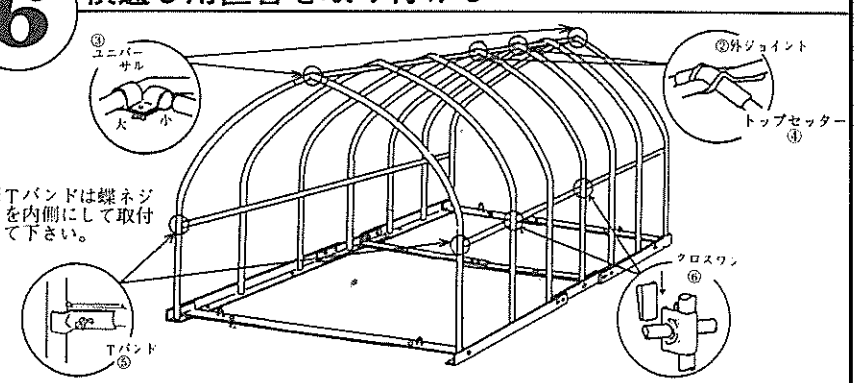
## 4 天井用曲管(アーチ)を組む



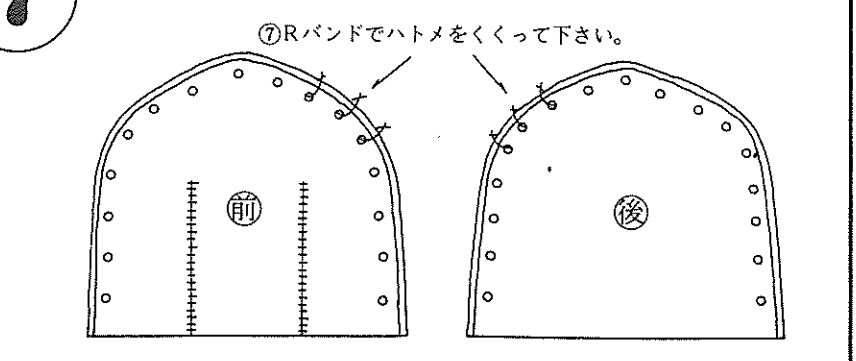
## 5 横通し用直管の準備



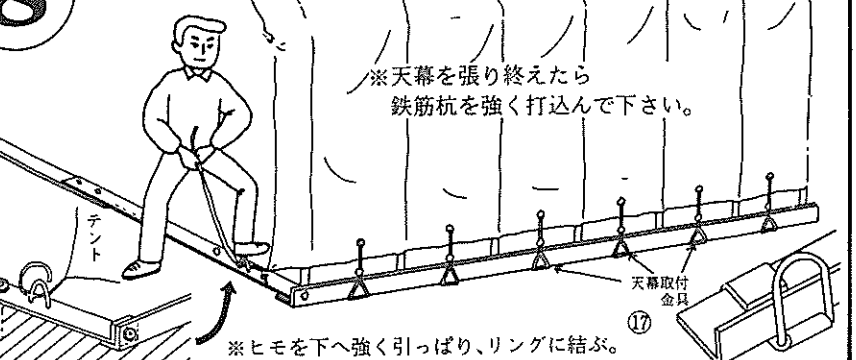
## 6 横通し用直管を取り付ける



## 7 前後幕を張る(前後付のみ)



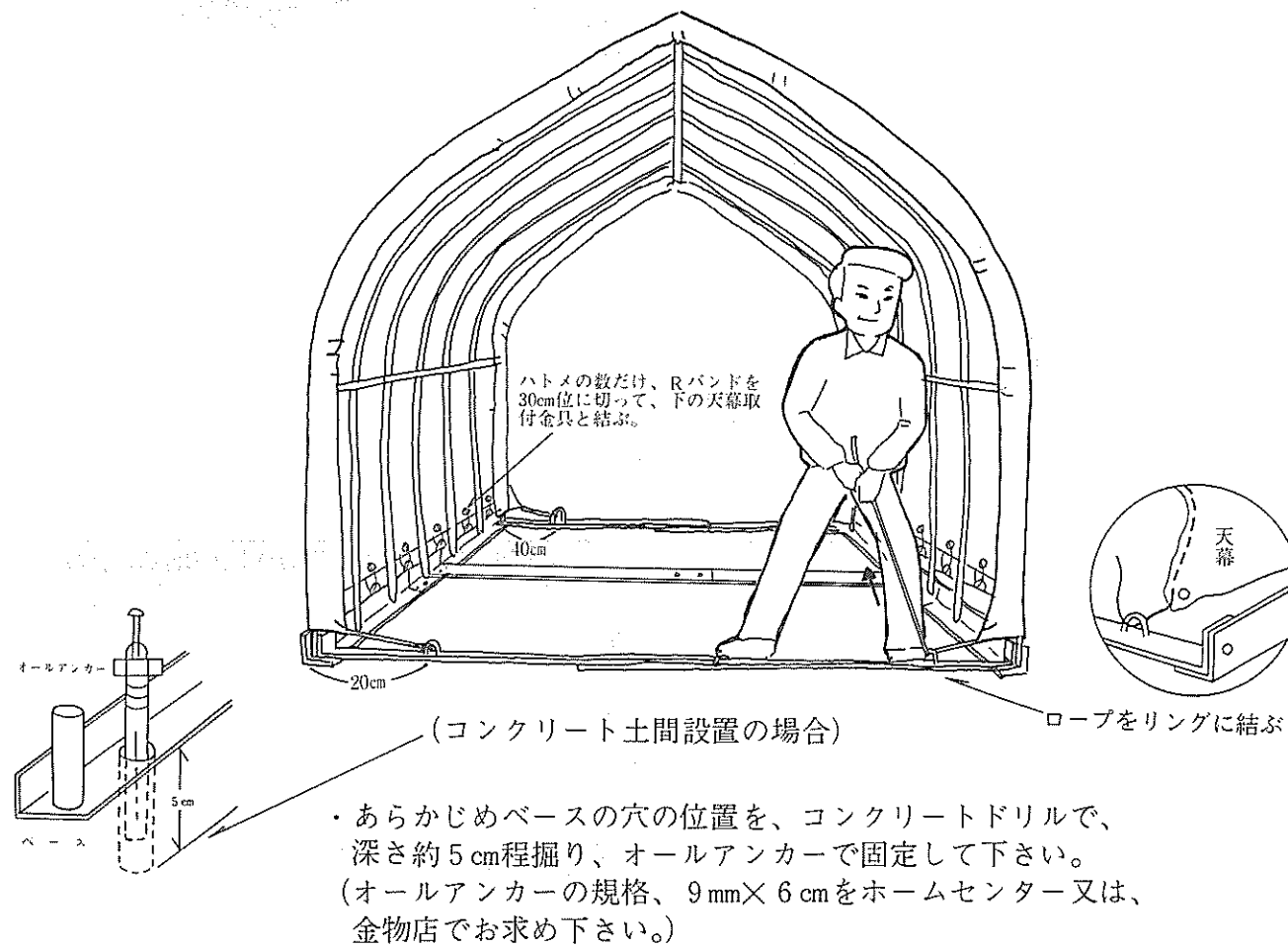
## 8 テントを張る・天幕取付金具の取付は天幕のハトメの位置に合わせ



※天幕の張り方は、裏面を参照して下さい

## — テントの張り方 —

- ① テントにロープのいった方を前後にしてかぶせ（前の方のテントの折返しシボリ巾は10cm位の巾になる様に）前の方のロープを仮にしぼって下のリングと結びます。  
後の方のロープを一杯にしぼって下のリングと結ぶ。
- ② 再び前の方を一杯にロープをしぼりリングと結ぶ。  
（ロープを絞るときは、片方をリングに結び、もう片方のロープを引っばります。この際、ロープを引きながら繰り返して足で踏むと、ロープが絞りがよくなります。）
- ③ テントのしぼりじわはきれいにのばして下さい。
- ④ テントの両側のハトメと下のNo.17天幕取付金具を付属No.7Rバンドを30cm位に切って結ぶ。
- ⑤ 特に風等が強い所ではNo.7Rバンドでテントを上から押えて下さい。  
※注 台風時等で特に風の強い時は災害に備えてテントをはずして下さい。



## パイプ車庫設置場所及び使用上の注意

- 屋根雪が落ちる場所及び車庫の片側だけに雪の重みがかかりそうな場所は危険ですから設置しないで下さい。
- 積雪により押潰されそうになっている車庫内には、絶対に入らないで下さい。
- 補修の際には必ず除雪を充分に行ってから補修して下さい。
- 多積雪時には随時除雪を行って下さい。

